

講演会、シンポジウム等の概要について（事後報告）

- 1 名称：「日本学術会議 in つくば」公開講演会  
持続的かつレジリエントな道筋への移行
- 2 日本学術会議側の主催者： 日本学術会議
- 3 その他の主催団体等：
  - ・共催：国立研究開発法人 防災科学技術研究所、国立研究開発法人 国立環境研究所
  - ・後援：防災減災連携研究ハブ(JHoP) 、公益財団法人日本学術協力財団
- 4 開催日時： 令和 5 年 2 月 15 日（水） 13:30 ～ 16:00
- 5 開催場所：防災科学技術研究所（茨城県つくば市天王台 3-1）  
Zoom ウェビナー（オンライン併用）
- 6 開催趣旨と成果： 環境・開発と防災・減災という、学術的背景も国際協調の議論の経緯も異なるこの 2 つの分野の統合的な推進が今こそ求められています。この会議では、つくば学園都市の国立環境研究所と防災科学技術研究所を中心とする学術分野と、関東地区の行政、民間企業、市民組織が協力して、持続的かつレジリエントな道筋への移行について議論し、環境・開発と防災・減災の取り組みの共通点と違い、両者の協働推進方策を、添付の表に取り纏めました。
- 7 参加人数： 3 2 4 名  
講演者等： 4 1 名（運営関係者含む）  
その他の参加者： 2 8 3 名  
（※現地参加・オンライン参加の合計数）
- 8 特記事項：
  - ・本講演会は、地方学術会議に付随する公開講演会として開催した。